

平成25年3月ダイヤ改正後のご利用状況について

平成25年4月10日

3月16日に実施した標題のダイヤ改正では、大阪地区における吹田貨物ターミナル駅の開業、百済貨物ターミナル駅のリニューアル開業、東京地区における隅田川駅のリニューアル開業に合わせ、新たなインフラ機能を有効に活用するべく輸送体系の抜本的な見直しを行いました。ダイヤ改正から3週間が経過しましたので、これまでのご利用状況をトピックス別にお知らせします。

1. 新駅開業、リニューアル開業

吹田、百済の関連では、今まで梅田駅をご利用頂いていたお客様が、着貨物を中心に百済貨物ターミナル駅に比較的多くシフトしています。百済発着列車のご利用がダイヤ改正直後から増加したのに対し、吹田貨物ターミナル駅発着列車のご利用はこれから徐々に増えていく見通しです。

隅田川駅は、東京貨物ターミナル駅との間で運転を開始したシャトル列車4往復のご利用が好調で、同駅で中継する西日本から東北・北海道方面の貨物（下り）、北海道・東北からの農産物、紙（上り）の輸送が増加しています。

吹田(夕)*駅・百済(夕)駅発着列車、シャトル列車(東京(夕)駅～隅田川駅)のご利用状況 (単位：%)

期間	吹田(夕)		百済(夕)		シャトル列車	
	発列車	着列車	発列車	着列車	下り:東京(夕)→隅田川	上り:隅田川→東京(夕)
第1週平日**平均(3/19、22)	44.3	36.6	62.0	70.7	79.3	74.8
第2週平日**平均(3/26～29)	70.2	52.6	73.3	87.3	83.7	91.2
第3週平日**平均(4/2～5)	69.6	51.2	67.1	75.7	78.0	93.9

* (夕)「貨物ターミナル」の略、**休翌日を除く火～金曜日

2. 新設列車

(1) 福山レールエクスプレス号

3月25日より東京貨物ターミナル駅～吹田貨物ターミナル駅間で運行を開始しました。運行状況、ご利用状況とも順調に推移しています。

(2) 東京～札幌間

隅田川駅～札幌貨物ターミナル駅間で運行を開始した新設列車は、下りは雑貨、上りは農産物主体で3月の最終週は90%近いご利用状況となりました。

3. 速達化列車

今改正で30分以上の時間短縮を行った速達化列車17本のうち、11本が80%以上のご利用状況となりました。

速達化列車のご利用状況(一例)

(単位：%)

期間	67列車	1055列車	7053列車	1063列車	3092～2073列車
	東京(夕)→東福山 2時間59分短縮	東京(夕)→福岡(夕) 52分短縮	東京(夕)→福岡(夕) 37分短縮	名古屋(夕)→熊本 51分短縮	新潟(夕)→福岡(夕) 5時間50分短縮
第1週平日**平均(3/19、22)	83.6	83.5	97.9	78.8	94.0
第2週平日**平均(3/26～29)	85.2	93.7	96.0	83.3	98.3
第3週平日**平均(4/2～5)	80.5	84.4	88.1	82.5	83.8